環境マネジメントシステム(EMS：Environmental Management System)

みちのくEMS規格第3版対応

|  |
| --- |
| 状況分析・取組表 |

更新日　2017年○月○日

株式会社サンプル

# 組織の状況とその理解

戦略的な方向性

公共工事の入札の競争性の強化

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 内部 | Strengths（強み） | Weaknesses（弱み） |
| ・優良工事（宮城県）  ・優良工事（仙台市）  ・工事評価点平均の高さ  ・蓄積されたノウハウ  ・地元行政からの信頼  ・管理主体の身軽さ  ・管理と施工一体のフットワーク  ・自己資本  ・自社重機によるフットワーク  ・リースによる最新機種導入  ・協力会社のネットワーク  ・ＩＣＴへの取組み実績  ・幅広い工種に対応 | ・優良工事がない  ・工事評価点平均が低い  ・自社施工部隊がない  ・従業員の高齢化  ・協力会社が少ない  ・重機の老朽化  ・ダンプの老朽化  ・若手技術者の力量不足 |
| 外部 | Opportunities (機会) | Threats（リスク） |
| ・立地特典（沿岸部へのアクセスがいい）  ・施工技術の技術革新  （ＩＣＴとドローン）  ・現場特有の機会（工事評価点向上の要素） | ・入札競争の激化  ・発注量の減少  ・少子高齢化  ・現場特有のリスク  （災害や工事評価点への悪影響）  ・異常気象 |

|  |  |
| --- | --- |
| 利害関係者 | ニーズ及び期待（要求事項） |
| 発注者 | ・ＩＣＴ  ・ドローンの最新技術による施工  ・無災害施工、工期内竣工、環境対策、品質管理  ・地域貢献 |
| 近隣住民 | ・騒音振動粉じん対策　・早期完成 |
| 警察署 | ・道路使用許可の取得 |
| 労働監督署 | ・36協定　・就業規則などの提出 |
| 農家・土地改良区 | ・施工時期の調整 |
| 消防署 | ・各種届出（全面通行止め） |
| 外部提供者 | ・情報提供、適正請負価格 |
| 従業員 | ・福利厚生の充実 |

|  |
| --- |
| 課題 |
| ・工事成績の向上  ・現場特有のリスク及び機会に対する取組み  ・若手技術者の力量向上  ・異常気象 |

|  |
| --- |
| リスク及び機会 |
| ・現場特有のリスク及び機会に対する取組み（工事評価点向上を含む）  ・請負現場での災害防止（異常気象）  ・若手技術者の力量向上  ・地域貢献 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| リスク及び機会への取組み計画 | | | | |
| リスク及び機会 | 取組み | 評価方法 | 評価時期 | 評価記録 |
| 現場特有のリスク及び機会に対する取組み（工事評価点の向上を含む） | 施工計画立案段階で施工特有のリスク及び機会を確認し、施工計画、管理に展開する | 手直し、クレーム、環境汚染、災害の発生防止の有無で評価する | 工事ごと | パフォーマンス評価表 |
| 環境パトロールの実施  （目標参照） | パトロールの点数にて評価 | 工事ごと  四半期 | パフォーマンス評価表 |
| 請負現場での災害防止（異常気象への取組） | 現場特有の災害リスクに対する防止の取組み（施工計画、管理に展開する） | 汚染、災害の発生防止の有無で評価する | 工事ごと | パフォーマンス評価表 |
| 若手技術者の力量（教育） | 技術研修の実施 | 教育訓練の有効性を個別に評価 | 個別 | 教育訓練報告書 |
| 地域貢献活動の強化（利害関係者のニーズ及び期待に応える） | 目標展開 | 目標参照 | 目標参照 | 目標参照 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 著しい環境側面  順守義務 | 取組み | 評価方法 | 評価時期 | 評価記録 |
| みやぎｽﾏｲﾙﾛｰﾄﾞ・ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ清掃活動 | 目標展開 | 目標参照 | 目標参照 | 目標参照 |
| 重機施工 | 現場での環境保護活動として施工管理  現場特有のリスク及び機会に対する取組み（工事評価点の向上を含む） | 環境パトロールで環境保護の確認  施工管理の結果をリスク及び機会と合わせて評価 | 工事ごと | パフォーマンス評価表 |
| 建設副産物の発生 | 施工中の廃棄物管理 | 違反がない | 工事ごと | 工事成績通知書  違反がないこと |
| 順守義務 | 順守活動 | 順守評価 | 年間計画表  参照 | 法律その他の規制一覧表 |

# 適用範囲

みちのくEMSを以下の範囲の中で、当社が管理できるもの、及び当社が影響を及ぼすことができるものとして特定した環境側面に適用する。

【適用組織】

本社 　 ：宮城県

　敷地面積1234㎡　建坪123㎥

資材置場 ：宮城県（無人）

受注する施工現場：当社の受注現場

従業員数 ：77名（正社員）パートタイム、アルバイトはなし

【適用業務】

土木工事・建築工事の施工及びそれらに付随する一切の業務

# 組織図

## 役割・責任・権限一覧表

当社の環境マネジメントシステム組織における、役割、権限、責任を下記の通りとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 職制 | 主な業務内容及び責任と権限 |
| 社　長  代表取締役 | 1. 当社の環境マネジメントシステムの最高責任者 2. 組織及びその状況の理解（外部・内部の課題の決定）の統括 3. 利害関係者及び利害関係者のニーズ及び期待の特定の統括 4. みちのくEMSに関するリーダーシップ    1. みちのくEMSの有効性への説明責任（特に外部利害関係者に対して）    2. 戦略的な方向性（事業計画）に対応した環境方針の策定    3. 環境目標の達成状況の確認（マネジメントレビュー）    4. みちのくEMSと事業プロセスの統合を確実にする    5. 資源（人、物、予算、時間など）の提供    6. みちのくEMSの取組の重要性を利害関係者に伝達する（環境方針、取組み内容の現場での掲示）    7. 環境パフォーマンス（施工の測定可能な管理結果）の向上、順守義務を満たすこと、環境目標の達成を確実にするように指示する（マネジメントレビュー）    8. みちのくEMSの有効性に寄与する人々を指揮し支援する（マネジメントレビューや社内会議）    9. 継続的改善の促進（マネジメントレビュー）    10. 管理責任者の任命、会社組織構成の決定、及び管理層の支援（役割、責任等）の決定と伝達 5. 認識（当組織で働く人々の自らの役割に対する認識）    1. 環境方針    2. 業務に関係する著しい環境側面    3. 環境パフォーマンスの向上とみちのくEMSの有効性への貢献    4. 順守義務を満たすことの重要性（違反したときのリスク） 6. 環境マニュアルの承認 7. マネジメントレビューの実施 |

|  |  |
| --- | --- |
| 職制 | 主な業務内容及び責任と権限 |
| 管理責任者 | 1. みちのくEMSの構築と運用（みちのくEMSの適用範囲の決定を含む） 2. 環境マニュアルの作成 3. みちのくEMSの運用計画の策定    1. リスク及び機会の決定、取り組み計画の策定    2. 環境側面の特定、影響の決定、著しい環境側面の特定と関係部署への伝達 4. 環境目標の承認と取り組み計画の統括責任 5. 文書化した情報の管理の統括責任 6. パフォーマンスの評価の統括責任    1. 環境パフォーマンス、環境目標、著し環境側面、順守義務、運用計画 7. 内部監査の統括（計画、実施、報告） 8. 不適合の対処と是正処置の実施統括 |
| 安全衛生管理者 | 1. 安全パトロールの実施 2. 順守評価（順守活動の確認）の実施 |
| 土木部  現場代理人 | 1. 施工計画・立案 2. 施工管理（工程管理、外注・購買管理、安全品質環境管理、産業廃棄物管理） 3. 現場での緊急事態（力量） 4. 現場での教育訓練の実施（新規入場時の教育、安全訓練等） 5. コミュニケーション    1. 部門内での情報共有    2. 安全衛生協議会の実施、利害関係者とのコミュニケーション（各種施工に関係する許可申請） 6. 測量機器の管理 7. 業務に関連する文書化した情報の管理 8. 部門内でのみちのくEMSの運用（著しい環境側面、順守義務、リスク及び機会、目標達成） 9. 部門内での環境パフォーマンスの管理 10. 不適合の対処と是正処置の実施   ※現場代理人となる場合は役職、部門関係なく工事部の責任と権限に準ずる |
| 営業部 | 1. 入札 2. 工事請負契約の管理 3. 部門での運用（著しい環境側面、順守義務、リスク及び機会、目標達成）の統括 4. マネジメントレビューでの部門の活動の報告 5. マネジメントレビューでの指示事項の部門での実施 6. 部門内でのコミュニケーションの実施の統括 7. 部門内での不適合の対処と是正処置の実施統括 |

|  |  |
| --- | --- |
| 職制 | 主な業務内容及び責任と権限 |
| 総務部 | 1. 支払い・請求・原価管理 2. 教育関係の手配・支払い 3. 部門での運用（著しい環境側面、順守義務、リスク及び機会、目標達成）の統括 4. マネジメントレビューでの部門の活動の報告 5. マネジメントレビューでの指示事項の部門での実施 6. 部門内でのコミュニケーションの実施の統括 7. 部門内での不適合の対処と是正処置の実施統括 |
| 作業員  オペレーター | 1. 現場での重機による作業 2. 指示に従った現場での作業 3. 部門での運用（著しい環境側面、順守義務、リスク及び機会、目標達成） 4. 部門内でのコミュニケーションの実施 5. 部門内での不適合の対処と是正処置の実施 |

# 業務プロセスと利害関係者

NETIS・環境技術

近隣住民

行政・法律

発注者

設計図書

CADﾃﾞｰﾀ

**事業領域**

本社管理

請負現場施工

入札→施工計画→施工→引渡し（施工成果物）

発注者

廃棄物

建設副産物

施工・検査

材料

インフラ関係

エネルギー等

外部提供者

排出事業者による処理

適正処理

再資源化

# 建物等配置図

本社・敷地レイアウト

注意事項

近隣の状況を記載すること。

例

雨水の流れ、下水道の位置、危険物の置場、下水の流れ、油水分離槽の場所、駐車場など

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 道路 | 宅地 | 田んぼ |
| 敷地 |
| 河川 | |

資材置場レイアウト